

## 謝辞

この論文は指導教官である植 寛素教授の御指導のもとにまとめられたものです。植 先生には物理学のことにかぎらず多岐にわたって、とてもお世話になりました。本当にありがとうございます。

この論文をまとめるにあたって、本当に多くの方々に御協力を賜りましたし助けても頂きました。

物質工学系の浅野 肇 先生や浅野 研究室の皆さんには、リートベルト解析の際にとってもお世話になっています。喜多 英治 先生や喜多 研究室の皆さんにも磁化測定の際にお世話になっています。植・南 研究室で会うことのできた皆さんにもいろいろな場面で助けて頂きました。

両親や兄弟、友人仲間には、度あることに応援され、励まされもしました。とても心強く感じました。

お世話になり応援して下さった皆さんに、心からお礼を申し上げたいと思っております。

2000年 春

時田 裕文